



## 斎宮歴史博物館

## 特別展「海の祈りー海浜の神社と伊勢神宮ー」

島国である我が国において、人やモノ、文化などの交流、移動は、古くから海路を介することで行われていました。海路による交流や移動は、私たちの想像を超える困難を伴うものであったことは、さまざまな歴史資料などからも想像するに難くありません。世界遺産「神宿る島」宗像(むなかた)・沖ノ島と関連遺産群や八代(やつしろ)神社(三重県鳥羽市)「伊勢神島祭祀遺物」などに見られるように、人々が航海の無事や安全などを神々に祈願していたことは自然な流れでしょう。この特別展では、これらの遺産や遺物をはじめ、明治時代初めまで行われていた伊勢神宮の贄海神事(にえうみしんじ)に関する資料などから人知の及ばぬ存在に対する畏怖や地域の歴史、神々への日々の安寧を願う想い、感謝の気持ちを表す祭祀や風習などを紹介します。







